

令和5年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 大善寺小学校プラン

《学校の教育目標》 いきいきと学び 心豊かに たくましく 生きる子どもの育成

〈本年度 学校の重点目標〉 主体的に学ぶ 子どもの育成

知識及び技能を身につけ、他の学習や生活場面に生かすことができる。【つくる力】

気持ちのよい挨拶ができ、お互いの考えを伝え合いあたたかく関わる。【つなぐ力】

目標に向かって挑戦し、自己調整しながら最後までやり抜くことができる。【つらぬく力】

学びをつなぐ授業

①学力向上プラン「視点2」に記載

②机間指導の充実や終末段階における課題別学習（基礎・発展）の位置付けにより学習満足度を上げる。
（重点単元：算数、毎時間）

【成果指標】「学習内容がわかる」「先生はわかるまで教えてくれる」と回答する児童の割合80%以上

③ICTを活用した教材の提示、情報収集、写真や動画等による記録を行う。タブレットを協働学習や個別最適化にあたる学習にて活用する計画と実施。（毎日2回以上）

④1単位学習の流れを確認した教員のスキルアップ研修を実施（学期1回）、ペア交流による伝え合い活動を行う。（外国語 毎時間）

笑顔の先生

①学力向上プラン「視点4」に記載

②交換授業の推進及び学年内メンタリングを生かした相談機能による負担感の軽減と会議や打ち合わせの時間短縮を図る。（定時退校日：月2回）

【成果指標】「先生は自分を認めてくれている」と回答する児童の割合80%

協働する学校・家庭・地域

①地域学校協議会プラン「提言①」に記載

②地域学校協議会プラン「提言②」に記載

③学力向上プラン「視点4」に記載

楽しい学校

①「くるめアクションプラン」の初期対応を徹底する（毎日）。不登校対策委員会で、ケース会議に応じた対応策を検討し、全職員で共有する。（月1回）

②児童会、委員会が主体となった「休み時間の安全な過ごし方・廊下の通り方」を伝える取組を行う。（学期1回）

【成果指標】日本スポーツセンター災害給付対象者が件数の減少（昨年比5pt）

③学級の目標実現に向けた自治的・自発的な活動による学級活動の充実を図る。一人ひとりの存在感を大切に温かな学級づくりを行う。（学期1回）

【体力向上】

①体育の準備体操時間に遊具を使用したサーキット運動を位置付ける。（毎時間）

②「チャレンジ縄跳び」で短縄、長縄での連続跳びに挑戦する。（「1校1取組」運動）
・体力アップシート活用率：目標 75%
・スポコン広場登録学級数：目標 3学級

【あいさつ・そうじ・自学自習】

①児童会が中心となって「あいさつ運動」を行い、クラスに広げて参加者を募集する。（学期1回）

②チャイムと共に取組み、掃除後の振り返りでよさの出し合い、次のめあてを確認する。（毎日）

③自学の推進、ノートへのまとめ方を指導する。（週1回）

基盤として大切にすること（本年度の重点）

【人権・同和教育】「人権・同和教育の視点に立ったの指導のポイント」を活用して、人権が尊重される「学習活動づくり」「人間関係づくり」「環境づくり」を行う。 [要綱 P121~参照]

【特別支援教育】一人ひとりの子どもの特性やニーズに気づき、校内支援委員会等を活用して、支援の方向性を示し、保護者や専門機関の計画的な連携を行う。 [要綱 P131~参照]

【キャリア教育】キャリアパスポートを活用し、自分の成長を確認する。 [要綱 P170~参照]